

## 大問一 聞き取り問題

昨年度から聞き取りテストを実施している。聞き取りテストのテーマは様々であるが、5分程度で解答できる問題になっている。

☆聞き取り問題のポイント

- ① 問題文が読まれる前に1分間、設問や図・表などを見る。
- ② 1分間で、聞き取り問題のテーマや内容、メモを取るポイントをおさえる。

## 【放送文】

今から聞き取り問題を始めます。一分後に音声が始まりますので、問題を確認しなさい。

二〇一五年に国連総会で決められ、二〇一六年にスタートした持続可能な開発目標SDGsは、今年、目標達成を目指す二〇三〇年までの折り返しの年にあたります。今から流れる会話文は、SDGsの達成状況について話し合っている場面です。音声は一度しか流れませんので、よく聞いて、問いに答えなさい。メモを取っても構いません。

SDGsって知ってる？

きのう、家族でSDGsについてのテレビを見てたんだ。その番組で、SDGsの達成目標の中で順調に達成に向けて進んでいるものと、そうじゃないものがあるって言ってたんだよ。そんなこと知ってた？

どうしようこと？

私たちがって、**問1**努力してるよ。マイバックを持ちたり、エアコンの温度に気をつけたり…。

それでも難しいの？

うん。今やっていることだけだと難しいみたいだよ。特に「海の豊かさを守ろう」や「陸の豊かさを守ろう」はまだまだ達成にはほど遠いみたいだよ。

「海の豊かさ？」「陸の豊かさ？」例えばどういうこと？

海に関しては、海の上にプラスチックゴミがたくさん浮かんでいる問題があるね。ペットボトルやナイロンの袋、プラスチックのストローやスプーンが海面を覆っているんですよ。亀の鼻にストローが刺さっているニュースも見たことあるよ。

かわいそう。きつと海で生活している魚たちは急激に変化していく環境についていけなくなっているだろうね。

おいしそうな食べ物だと思ったら、プラスチックだったり、ナイロンが体に巻き付いたり…。大きな生き物から身を守るだけでは自分の命が守れなくなってるんだと思う。

それに、ナイロンが海面を覆ってしまうと、呼吸もできなくなるしね。

それ以外にも海水温が上がってるって聞いたこともあるよ。今まで南の方の漁場でしかとれなかった魚も、北の海でとれるようになったり、今まで大量に取れていた魚が取れなくなったりもしてるんだって。

じゃあ、話は変わるけど、「陸の豊かさ」って何？ 私たちは豊かに生活できているよ。一日に三食、美味しいご飯を食べることができるし、気持ち

いい布団で寝ることもできるよ。日本以外の国のことを言ってるの？

私たちは今のところ、衣食住に困らずに生活できているけど、人間以外の生き物はどうだと思う？

あっ！ クマやサルが **問2**人間の生活圏内に入ってきて、人間の食べ物をとって食べてるって聞いたことがあるよ。それって、山に食べるものが無くなったからだよね。

そうだよね。

海にしても陸にしても、人間にとって生活しやすくなると、人間以外の生き物が生活しにくくなるんだね。

そうだね。それじゃ、私たち人間はどうしたらいいんだろう？

これで聞き取り問題を終わります。

問1 マイバックを持参する。／エアコンの設定温度に気をつける。

※私たちが努力している内容として、2点挙げられている。

問2 イ

ア 海水温は下がるのではなく上がっている。

ウ 人間にとっても悪い影響とまでは言っていない。

エ 自分との関係が分からず、本気になって取り組むことができないとは言っていない。

問3 クマ／サル

※人間の生活圏内に入ってきて、人間の食べ物をとって食べると言っている。

問4 イ

ア 私たちはどうしたらいいんだろう？で放送が終わっているため、断定できない。

ウ SDGsについて理解することが、環境問題解決に向けての第一歩とは断定できない。

エ 自然や環境の変化についていけなくなるとは言っていない。

大問二 説明文 『池上彰の「世界そこからですか!？」池上 彰』

一〇〇〇字～一五〇〇字までの文章で、時間内に十分読み取れる文字数になっている。  
設問として、基本的な漢字の読み書きは必ず出題。

問1 1 3 漢字の書き取り、語句の意味

小学校で習う漢字の書き取りや、文章中の語句の意味など知識を問う問題。

問1 ① 息子 ② 処理 ③ 支局 ④ 過程

問2 ⑤ 寄せられ ⑥ 直ちに ⑦ 少なく

問3 ③ イ ⑧ ア

問4 接続語の問題

ア

※説明文を読むにあたって、段落と段落の関係や文と文の関係をとらえる。

ここでは段落と段落との関係の問題。

「事前にとっておくべき対策」の例が空らんI以降で述べられているので、選択肢の「たとえば」が正解。

問5 基本的な指示問題

同時多発テロ

※指示語の鉄則である直前の文を見ることが分かっていることが分かれば、容易に解答できる。

問6 自由記述

事前に取りおくべき対応を取らず、事件後の対応も間違えたこと。

※必ず使用する言葉が決められていることで、本文でどのように「対策」と「対応」が使われているかを確認し、解答につなげることができる。

「対策」については、空欄Iの形式段落に書かれており、「対応」については、その次の段落に書かれている。

字数が少ないことに注目すると、具体的な「対策」や「対応」は書くことができない。

問7 内容理解

エ

※選択肢ウが紛らわしいが、本文には「CIAが把握していた情報がFBIに送られていながら、その後の対策が取られていなかった」とあるので、間違いであると分かる。

問8 自由記述

アメリカからの攻撃をキリスト教徒による一方的な攻撃だと宣伝できるようになった

※字数や、空欄の補充であるなどの制限があるので解きやすい。

波線部『D』の直後の内容を書けば正解になるが、ぬき出しではなく制限に合うように自分で考える必要がある。

問9 会話文

イ / エ

※全ての選択肢に本文で使われている語句が使われており、紛らわしい。

生徒ア 「アメリカが起こしたテロ」

生徒ウ 「アメリカは反撃を受けて、アメリカ国内で何人も犠牲者が出ってしまった」

生徒オ 「十字軍という言葉を使えば戦争をしなくて済む」

丁寧ていねいに読んでいくと、ア、ウ、オがそれぞれ誤りであると分かる。

大問三 小説 『よだかの星』 宮沢賢治

『よだかの星』は児童書であり、内容はわかりやすい。児童書ということで難易度は低い。  
一〇〇〇字〜一五〇〇字までの文章で、時間内に十分読み取れる文字数になっている。

問1、2 漢字の書き取り、語句の意味

小学校で習う漢字の書き取りや、文章中の語句の意味など知識を問う問題。

問1 ① 貴様 ② 意地悪

問2 ③ エ ④ ア

問3 指示語の問題

市蔵と名前を変えたと札に書いて首にかけ、鳥の家を一軒一軒まわること。

※問題文の前の文章が切り取られている関係で、指示語が直前にあるという考えだけでは解答することができない。  
しかし、読み進めていくと、何をしなければ殺されるのか、内容が明らかになる。

問4 心情を問う問題

つらい

※直後のよだか自身の気持ちが描かれた( )の中を読めば書かれている。

問5 比喩表現

よだかが勢いよくスピード感を持って飛んでいる様子。

※「そらがまるで二つに切れたように」という表現が、空がどのような状態であるかを問う問題である。

波線部『C』の直前、「よだかは思い切って飛ぶとき」が大きなヒントになる。

問6 指示問題

自分が食べてしまうことよってたくさんの虫たちが殺されることと、自分が鷹によって殺されてしまうこと。

※直前の「僕がこんどは鷹に殺される」だけでは不十分である。

波線部『D』の直前の一文の接続詞「そして」に注目できれば、もう一つ前の文と「そして」の一文が並列の関係であることが分かる。よって、「つらい」の内容は二つあることが分かる。

問7 内容理解

エ

※何度も出てくる「山焼け」について問う問題

山焼けが何を表しているのかを考えると、すぐに正答に結びつく問題である。

ここでは「山焼け」は夕暮れで赤く染まる様子を意味し、その様子の変化を示すことよって、時の流れを表現していると考えられる。

問8 文学史の問題

エ / キ

選択肢にはよく耳にする作品ばかりが挙げられており、普段からの読書の習慣を身につけてほしい。